

被害状況等別紙

番号	犯人の名前又は団体名	被害にあわれた年月日時		被害にあわれた場所及び被害にあわれた状況	※ 疎明資料を提出できない場合は記入してください	
		犯人から電話等を受けた年月日時	現金等を渡した年月日時		疎明資料(今回の被害を裏付ける資料)などを提出できない理由	犯人が言っとうそ(現金が必要な口実)の内容
記載要領	1回の支払ごとに1つの行を使ってください。1つ上の欄と内容が同じ場合は「//」の記載で結構です。					
	犯人が名乗っていた名前、職業、呼称など、分かる範囲で記載してください。	現金等を渡すまでに犯人から受けた電話の日時を分かる範囲で記載してください。 また、その際に使用したあなたの電話の電話番号を記載してください。	犯人に現金を渡した年月日時を分かる範囲で記載してください。	現金等を渡した場所、方法及びその時の状況を具体的にお書きください。 ※ 記憶不鮮明で資料等もない場合は、担当した警察に問い合わせる等して、できるだけ詳細にお書きください(資料がない場合は右欄も記入してください。)	(例) ・警察へ提出済み(通帳、受領書、メモなど) ・処分した(日記帳、家計簿、手帳など) ・タンス預金の現金を手渡しただけで書類がない	犯人が電話で話したうその内容を覚えている範囲で詳細にお書きください。 被害が2回以上ある場合は、次の欄以降にそれぞれのうその内容を記載してください。
	1	平成 年 月 日 午前・後 時 頃から午前・後 時頃まで(回くらい) 使用したあなたの電話の電話番号(複数あれば全てお書きください) — — .	平成 年 月 日 午前・後 時 頃			
	2	平成 年 月 日 午前・後 時 頃から午前・後 時頃まで(回くらい) 使用したあなたの電話の電話番号(複数あれば全てお書きください) — — .	平成 年 月 日 午前・後 時 頃			
	3	平成 年 月 日 午前・後 時 頃から午前・後 時頃まで(回くらい) 使用したあなたの電話の電話番号(複数あれば全てお書きください) — — .	平成 年 月 日 午前・後 時 頃			
4		平成 年 月 日 午前・後 時 頃から午前・後 時頃まで(回くらい) 使用したあなたの電話の電話番号(複数あれば全てお書きください) — — .	平成 年 月 日 午前・後 時 頃			